

プログラム・発表論文一覧表

1. プログラム

8月23日 (日)	午前	同時通訳者 Session Leaders の打合せ, リハーサル		
	午後	国際運営委員会		
	夜	国際運営委員会, カクテル パーティー		
8月24日 (月)	開 会 式			
	9:00	開会の辞	Prof. W.W. Eckenfelder Jr.	
	9:05	委員長あいさつ	広瀬孝六郎	
	9:30	来賓祝辞	東京都知事	
	9:45	来賓祝辞	経済企画庁長官	
10:30	来賓祝辞	J.M. Quigley		
11:15	会議運営基本方針演説	Dr. A. Key		
8月25日 (火)	会 議			
	14:00	第I部会 Session Leader F. Pöpel	第II部会 Session Leader E.H.M. Badger	第III部会 Session Leader 岩井
		I-1	II-1	III-1
		I-2	II-2	III-2
	17:00	夜 東京都知事招待パーティー		
8月26日 (水)	9:00	第I部会 Session Leader L. Coin	第II部会 Session Leader V. Madera	第III部会 Session Leader J. Paz. Maroto
		I-3	II-3	III-3
	12:00	I-4	II-4	III-4
	14:00	Session Leader R.S. Mehta	Session Leader L. Mendia	Session Leader A. Morgan
	17:00	I-5 I-6	II-5 II-6	III-5 III-6
8月26日 (水)	9:00	第I部会 Session Leader G. Müller-Neuhaus	第II部会 Session Leader H. Shuval	第III部会 Session Leader G.H. Weijman Hane
		I-7	II-7	III-7
	12:00	I-8	II-8	III-8

8月27日 (木)	14:00	Session Leader G.J. Stander	Session Leader C.D. Parker	Session Leader 宇田	
		I-9	II-9	III-9	
	15:30	I-10	II-10	III-10	
8月28日 (金)	夜	日本文化紹介 Night Tour			
	9:00	第I部会 Session Leader 富山	第II部会 Session Leader 板倉	第III部会 Session Leader H.G. Hanson	
		I-11	II-11	III-11	
	12:00	I-12	II-12	III-12	
	14:00	Session Leader 菅原	Session Leader H.E. Schlenz	Session Leader L.W. Weinberger	
8月29日 (土)	15:30	I-13 I-14	II-13 II-14	III-13 III-14	
	夜	WPCF 主催カクテル パーティー			
	9:00	第I部会 Session Leader R. Pavanella	第II部会 Session Leader G.A. Rohlich	第III部会 Session Leader 左合	
		I-15	II-15	III-15	
	12:00	I-16	II-16	III-16	
8月29日 (土)	閉 会 式				
	4:00	閉会式開催の辞 閉会の辞 議長会議報告	USSR よりの代表者 G.E. McCallum		
		国際運営委員会副委員長あいさつ 第二次国際水質汚濁会議副委員長 会議報告	VSSR よりの代表者 G.E. McCallum S.H. Jenkins		
	16:00	閉会の辞	広瀬孝六郎		
	見 学 会				
9:00	No. 1. 日本鋼管 KK, 東京都落合下水処理場				
8月29日 (土)	16:00	No. 2. 荏原製作所, ソニーKK No. 3. 東京都小台下水処理場, 建設省土木研究所, キリンビール KK No. 4. 川崎市長沢処理場, 栗田工業中央研究所 No. 5. 国立町し尿化学処理場, サントリービールKK			

2. 発表論文一覧表

第I部会 河川の自浄作用と汚濁の魚への影響 (部会議長 O. Jaag)

著 者 名	論 文 題 目	討 議 者 名
I-1 L. Coin, M.C. Hannoun, J. Labonde, M.L. Menetrier (フランス)	水質汚濁に関する最近の生物学およびビール学的展望	児玉 威 (日本), N. Clarke (アメリカ), ※ J. Bouquiaux (ベルギー)
I-2 石尾 真弥 (日本)	有毒物質にさらされた魚類の行動	L. Hoglund (スウェーデン), 水沼栄三 (日本)
I-3 J.S. Alabaster, J.S.H. Abram (イギリス)	魚類に対する毒性の直接測定法の進歩とその利用	S.V. Ganapati (インド), 佐藤隆平 (日本), C.B. Wurtz (アメリカ)
I-4 J.B. Sprague, P.F. Elson, R.L. Saunders (カナダ)	河上にそ上したサケに悪影響をおよぼした銅—亜鉛汚染……現地調査と実験的研究	W. Bucksteeg (ドイツ), 田村 保 (日本)
I-5 C.M. Weiss, J.H. Gakstatter (アメリカ)	pH 値の異なる水中に貯留した有機殺虫剤のアンチコリネステラーゼ作用の減衰	J.H. Wolfie (アメリカ)
I-6 J.J. Morgan, W. Stumm (アメリカ)	陸水循環における多原子価金属酸化物の役割りについて……鉄およびマンガンによる例証	田中元治, 永山政一 (日本), G.F. Lee (アメリカ)
I-7 R.G. Tarring (イギリス)	○生物学的に分解可能な ABS の開発	W. Husmann (ドイツ), G.J. Stander (南アフリカ), 浅原照三 (日本)
I-8 T.D. Reynolds, E.F. Gloyna (アメリカ)	○河川沈積物による放射性核種の摂取と放出	Frau Bezzegh (スイス), W.J. Kaufman (アメリカ), W.H. Frank (ドイツ)
I-9 Y.S. Shen, C.S. Shen	台湾における黒足病と砒素による飲料水汚染との関連性	入鹿山且郎 (日本), ※M. Flynn (オーストラリア)
I-10 T.W. Beak (カナダ)	汚濁河川の魚類生産に関する生物示標	津田松苗 (日本), B.R. Allanson (東アフリカ)
I-11 B. Gustafsson, N. Westberg (スウェーデン)	○下水管きょ内の酸素消費と再曝気	※D.Kehr (ドイツ), D.K.B. Thistlethwayte (オーストラリア), T.S. Won (朝鮮)
I-12 半谷高久, 平山光衛 (日本)	○淡水と大気間のガス交換に影響する諸因子	W.E. Dobbins (アメリカ), ※A.L. Doning (イギリス), V. Zahradka (チェコスロバキヤ)
I-13 D.R.F. Harleman (アメリカ)	○感潮水域における汚濁物質の流下方向伝播	南部祥一 (日本), P.A. Krenkel (アメリカ), N.A. Preka and, N.A. Lipold (ユーゴスラビア)
I-14 C.L. Loedilff (南アフリカ)	酸化池におけるグラドセラの機能	伊藤 隆 (日本), J.S.S. Lakshminarayana (インド), H. Elster (ドイツ)
I-15 W. Vollenweider (イタリア)	○有機性排水が流入した湖の特性変化	小島貞男 (日本), R.O. Sylverster (アメリカ), V. Prokesova (チェコスロバキヤ)
I-16 J. Sketelj, M. Rejic (ユーゴスラビア)	ブレッド湖の水質汚濁	C.R. Goldman (アメリカ), J.E. Kiker (アメリカ), J. Szebelledy (ハンガリー), R. Marchetti (イタリア)

第 II 部会 下水および産業排水の処理 (部会議長 J.K. Baars)

著者名	論文題目	討議者名
II-1 M.P. Koch (フランス)	○産業排水処理の最近の進歩	※ A. Horler (スイス), G. Muller-Neuhaus (ドイツ), R. Eliassen (アメリカ), V. Popescu (ルーマニア) M.S. Chong (朝鮮), C.C. Wang (中華民国)
II-2 松本順一郎, 遠藤都夫 (日本)	○し尿の嫌気性消化	K. Wuhmann (スイス), G.A. Rohlich (アメリカ), A. Holroyd (イギリス)
II-3 W.C. Westgarth, F.T. Sulzer, D.A. Okun (アメリカ)	○活性汚泥法の処理過程における嫌気的生物作用	C.N. Sawter (アメリカ), G. Wejmann-Hane (スウェーデン), C.P. Hsu (中華民国)
II-4 柏谷 衛 (日本)	○繊維加工および染色工場群からの廃水の活性汚泥処理	小野英雄 (日本), A.J. Steffen (アメリカ), F. K. Von Ammon (ドイツ)
II-5 T.R. Bhaskaran (インド)	○糖蜜蒸溜酒工場排水の処理で生じた物質の利用	※L. Enebo (スウェーデン), F.J. Agardy (アメリカ)
II-6 G. Lenhard, L.D. Nourse, H. Schwartz (南アフリカ)	活性汚泥の脱水素酸活性の測定	A. Pasveer (オランダ), C.D. Parker (オーストラリア), R. Hicks (ニュージーランド)
II-7 洞沢 勇, 鈴木和郎, 江崎友康, 村田清美 (日本)	○安定池における下水およびし尿からの窒素除去	J.D. Parkhurst (アメリカ), P.H. Mcgahey (アメリカ), 山本荘毅 (日本)
II-8 A. Amaramy (イスラエル)	○地下注入のための廃水処理	R.H. Bogan (アメリカ), L.G. Rich (アメリカ)
II-9 P.L. Mc Garty (アメリカ)	生物学的合成および生長の熱力学	合田 健 (日本), E.L. Gaden (アメリカ), B. V. Bhatta (インド)
II-10 C.M. Fair, R.S. Gemmell (アメリカ)	○生物学的凝集における動力消費	久保 起 (日本), F. Popel (ドイツ), R. Heilstrom (スウェーデン), F. Kiess (ドイツ)
II-11 R. Braun (スイス)	○汚泥処分の諸問題	※A.C. Van der Linden (オランダ), A.F. Gaudy (アメリカ), S. Malina (アメリカ)
II-12 G.J. Mohanrao, R.E. Mckinney (インド)	活性汚泥中における第 4 級炭素化合物の代謝	小宮義孝 (日本), S.L. Chang (アメリカ), 合葉修一, 須藤隆一 (日本)
II-13 H. Liebmann (ドイツ)	下水中の寄生虫とそれを絶滅する可能性	K.H. Hunken (ドイツ), D.A. Okun (アメリカ), G. Nulander (スウェーデン), 合葉修一, 戸田 清 (日本)
II-14 M.X.V. Snaddon, S.H. Jenkins (イギリス)	自動操作・連続記録マノメータ内の生物学的酸素	松田俊彦 (日本), ※ R.W. Bayley (イギリス), N.C.H. Fischerstrom (スウェーデン), L. Malin (スウェーデン)
II-15 J. Ganczarzyk (ポーランド)	○低圧力による曝気法の特徴	V. Von der Emde (ドイツ), 井出哲夫 (日本), P.J. Neuspiel (アメリカ)
II-16 R. Benedek (ハンガリー)	○活性汚泥法の最近の進歩	

第 III 部会 汚濁の海洋環境におよぼす影響 (部会議長 E.A. Pearson)

著者名	論文題目	討議者名
III-1 M. Flynn, D.K.B. Thistlethwayte (オーストラリア)	○海水浴場の水質	L.S. Smith (南アフリカ), 岩戸武雄 (日本), H. Romber (アメリカ), W. Muller (ドイツ)
III-2 L.W. Slanetz, C.H. Bartley, T.G. Metcalf (アメリカ)	海水と貝類中の大腸菌群および屎連鎖球菌の示標とサルモネラ菌および腸ビールの出現との関連性	A.C. Simpson (イギリス), ※ P.W. Kabler (アメリカ)
III-3 A.F. Bartsch (アメリカ)	○アゼット サウンドにおける紙パルプ製造工場の廃水による汚濁の研究	新田忠雄 (日本), J.E. Mckee and W.R. Samples (アメリカ)
III-4 M. Chow (カナダ)	亜熱帯地域における港湾汚濁例	T. Saville (アメリカ), F. Josa Castells (スペイン)
III-5 H.R. Oakley (イギリス)	○感潮域における沿岸汚濁の研究	H.F. Ludwig and Bishop (アメリカ), W. Niemietz (ドイツ), 井上頼輝 (日本)
III-6 山崎正男 (日本)	○火力発電所冷却用海水使用上の問題点	岡本 剛 (日本), S. Gillam (アメリカ)
III-7 M. Waldichuk (カナダ)	○カナダ太平洋岸の内陸海水路における潮位潮流資料からのフラッシュ・レートの推定	平野敏行 (日本), D.W. Pritchard (アメリカ)
III-8 A.L.J. Gameson, M.J. Barrett, W.S. Preddy (イギリス)	○感潮水域における汚濁予知	杉木昭典 (日本), D.J. O'Conner (アメリカ), R.E. Selleck (アメリカ)
III-9 福田雅明, 伊藤直次, 坂岸昇吉 (日本)	○沿岸海域における放射性物質の拡散	N.H. Brooks (アメリカ), V. Romanovski (フランス), P. Harremoës (デンマーク)
III-10 F.A. Richards (アメリカ)	○酸素が欠乏し、硫化物の発生した湾およびフィヨルドの化学的調査	小山忠四郎 (日本), 大塩敏樹, 重枚恒信 (日本)
III-11 三宅泰雄, 猿橋勝子 (日本)	○北太平洋西部海域における放射能汚染	T.R. Folsom (アメリカ), J. Lieberman (アメリカ), W.J. Lacy (アメリカ)
III-12 T.R. Rice, J.P. Baptist, T.J. Price (アメリカ)	海洋微生物による混合核分裂生成物の蓄積	佐伯誠道 (日本)
III-13 畑 幸彦, 三好英夫, 木俣正夫, 門田 元 (日本)	沿岸および河口部の水域における微生物の硫化物生産	T.K. Chose (インド), C.D. Parker (オーストラリア)
III-14 M. Aubert, H. Lebout, J. Aubert (フランス)	腸内細菌の消滅および海洋プランクトンの影響	C.E. Zobell (アメリカ), D.A. Garlson (アメリカ)
III-15 藤谷 超 (日本)	汚濁物質の水棲生物におよぼす生理学的効果	R. Warner (アメリカ), M. Katz (アメリカ)
III-16 P. Van der Burgh (オランダ)	○開門をとって侵入する海水の空気防壁による防止	Nguyen-Sy Tin (ベトナム), A. Bruington (アメリカ)

(注) ○印はその論文要旨が本誌に掲載されている論文
※印は討議論文は提出するが出席しない人